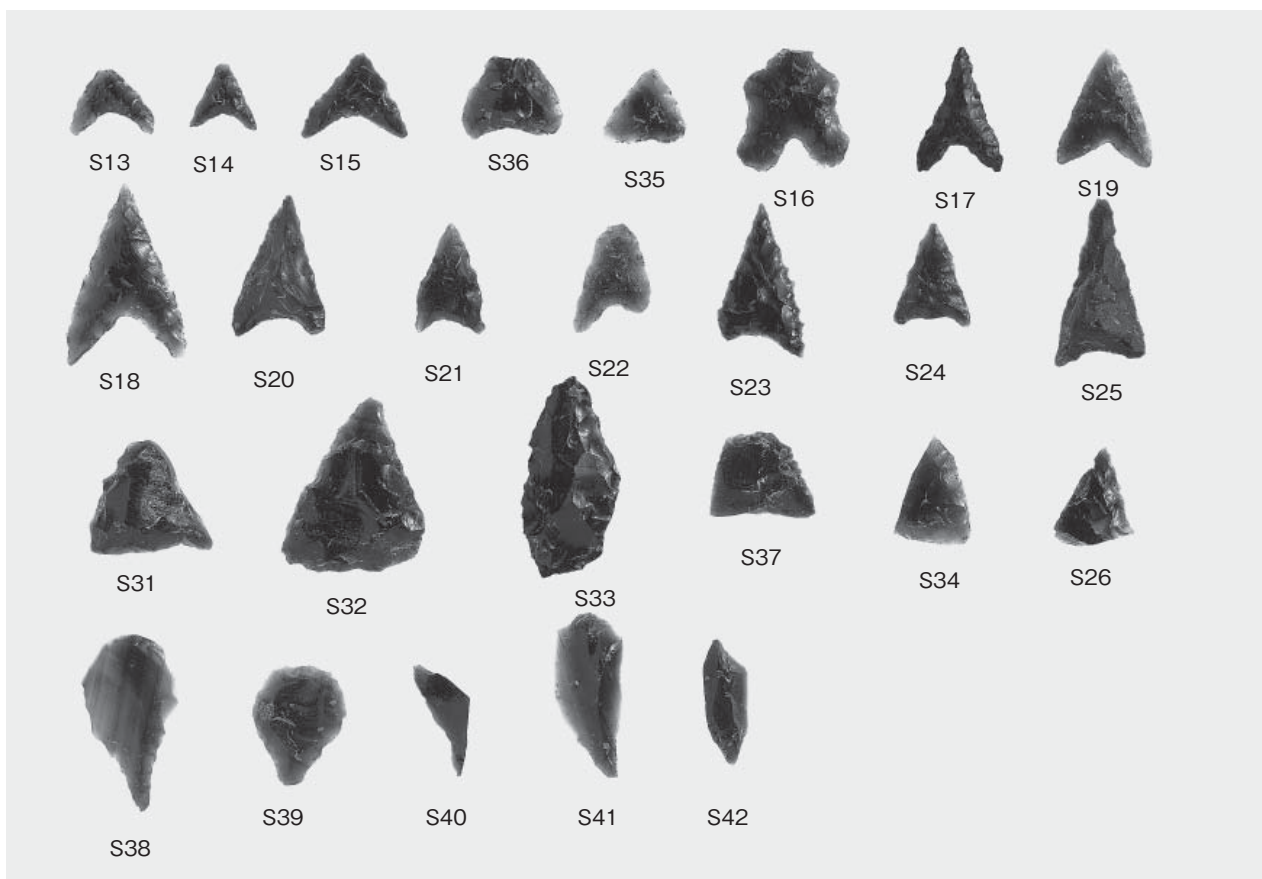
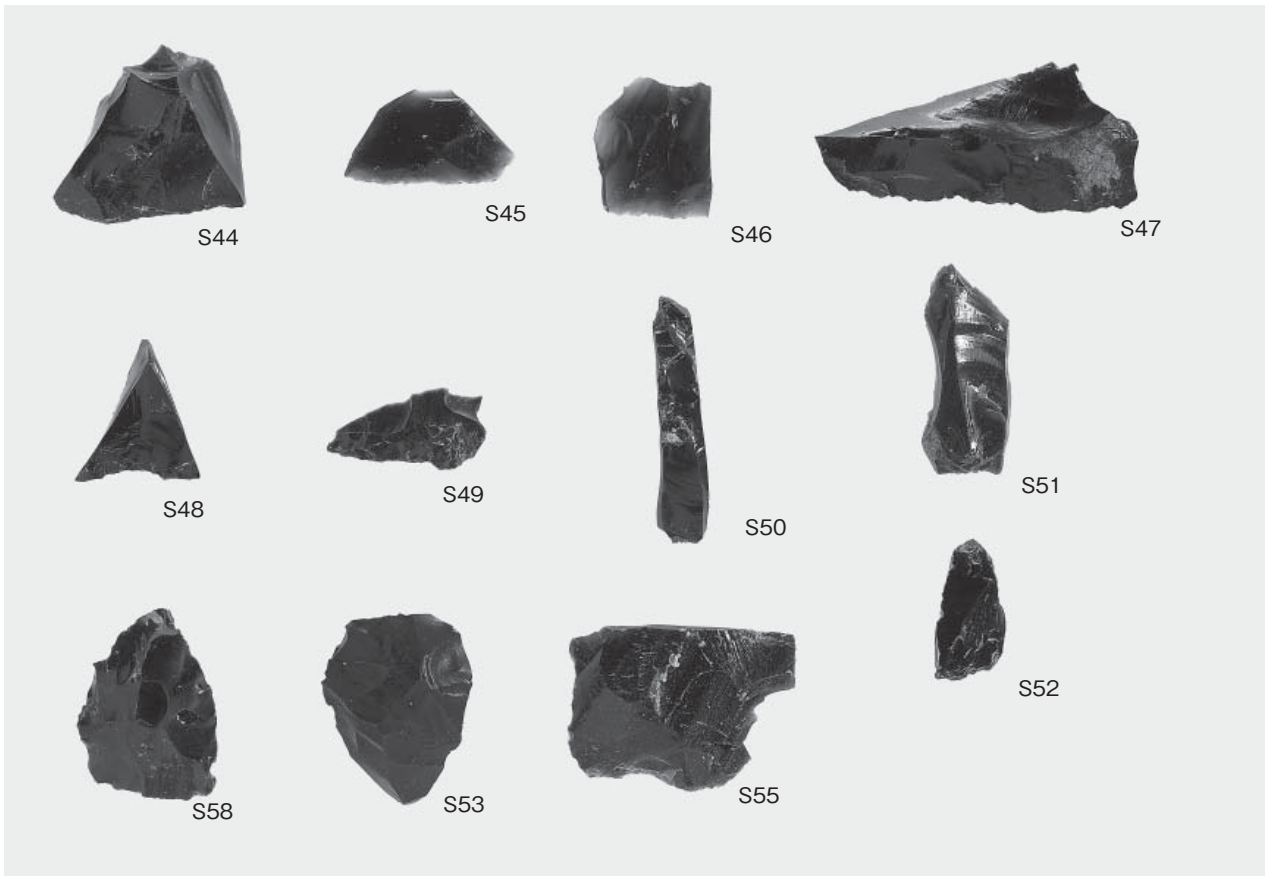


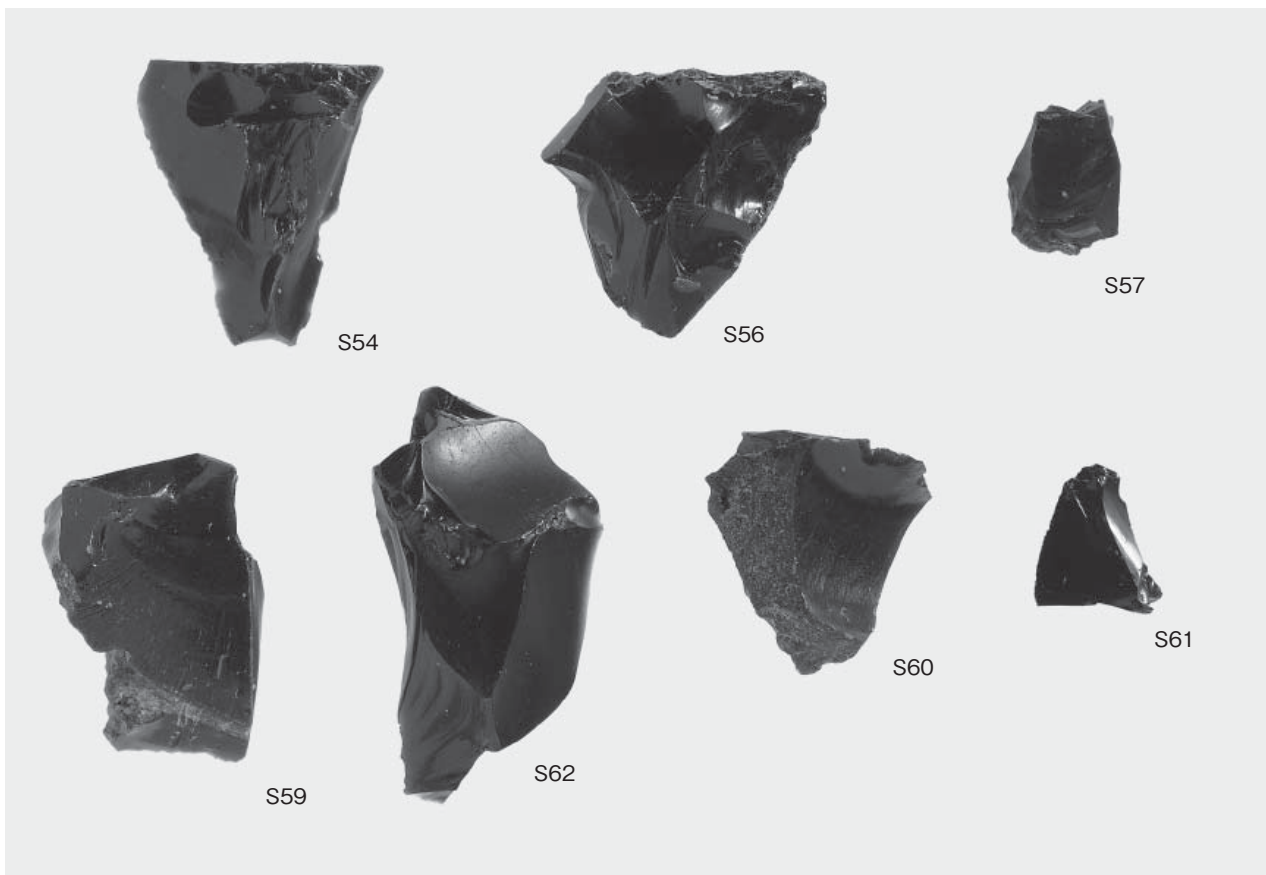
1 台形石器・尖頭器



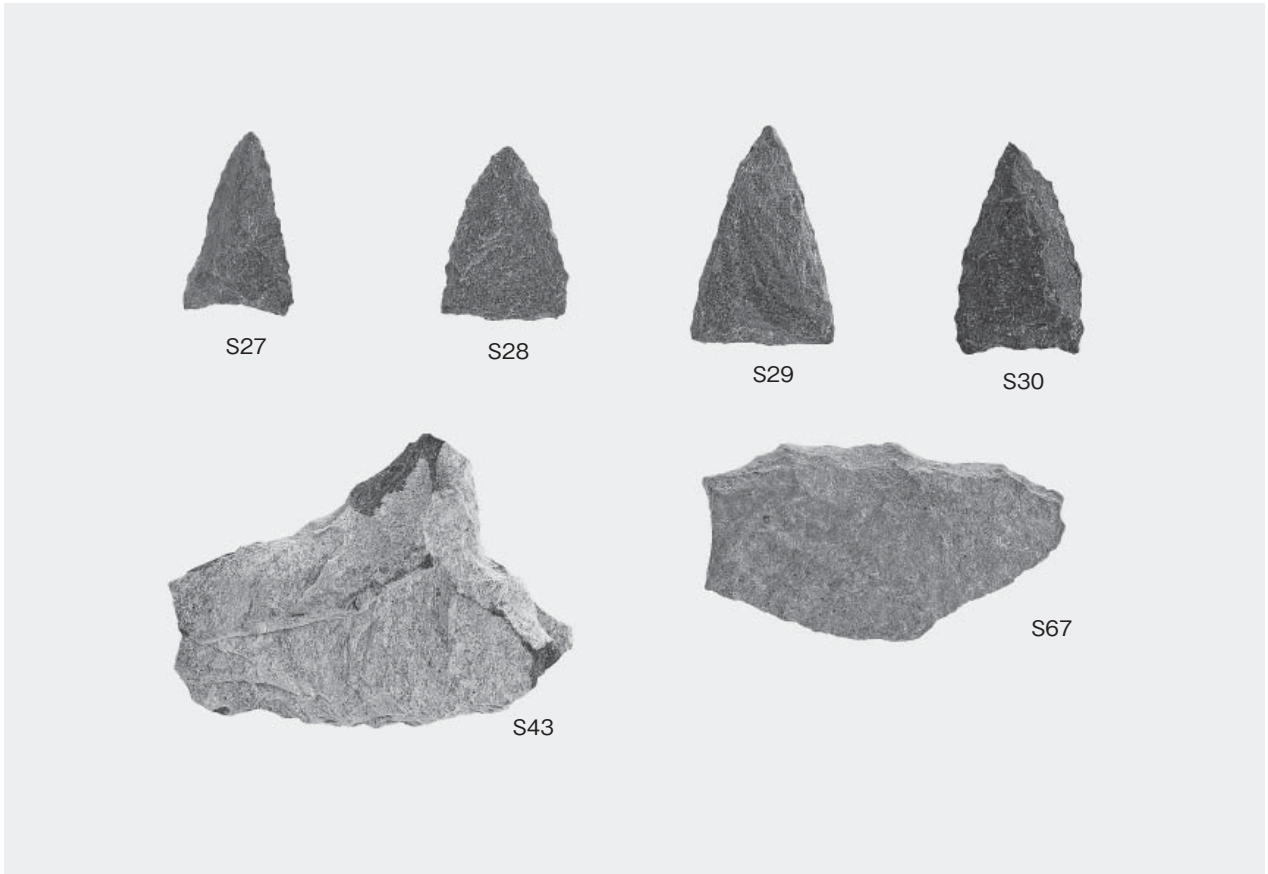
2 石鏃・石錐(黒曜石)



1 スクレイパー・楔形石器・石核



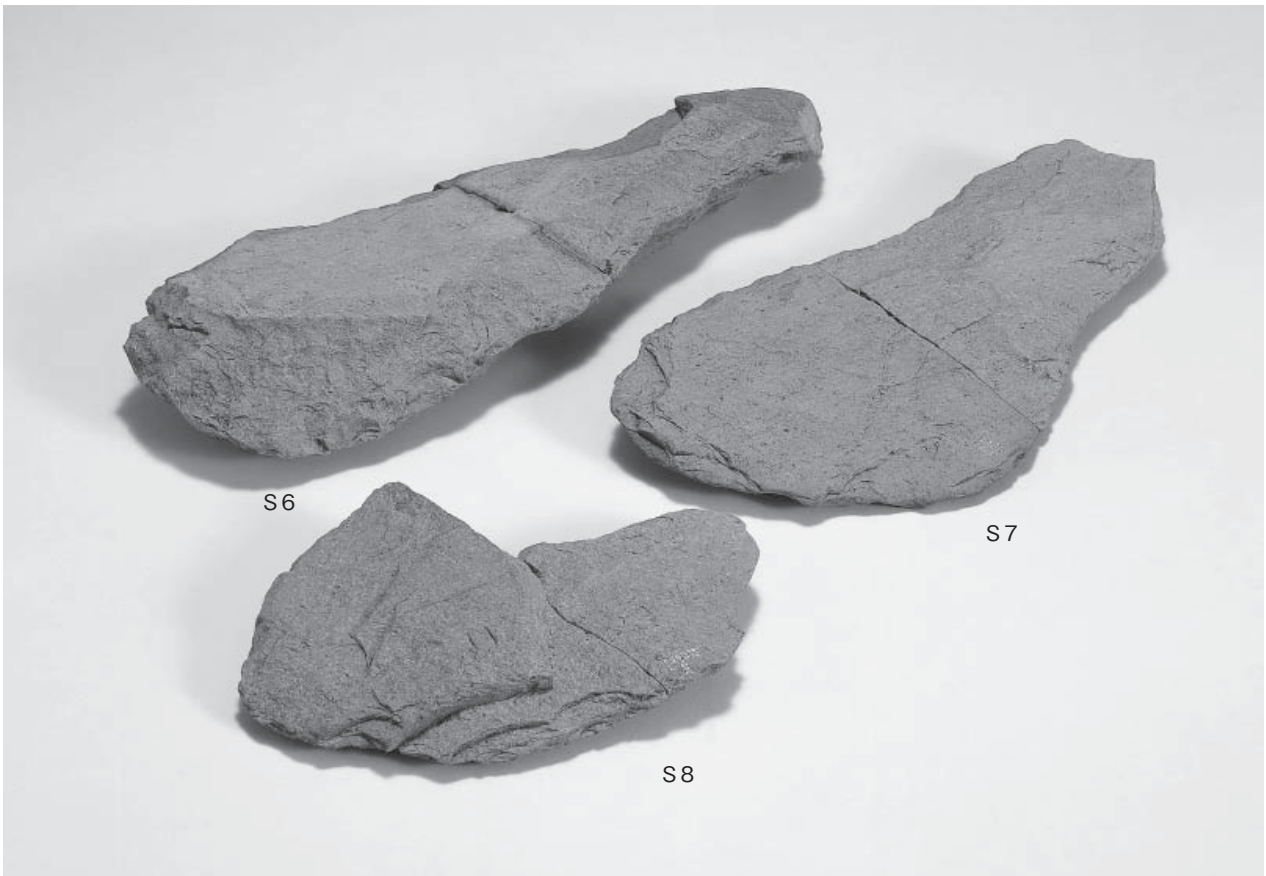
2 楔形石器・石核・ブランク・剥片



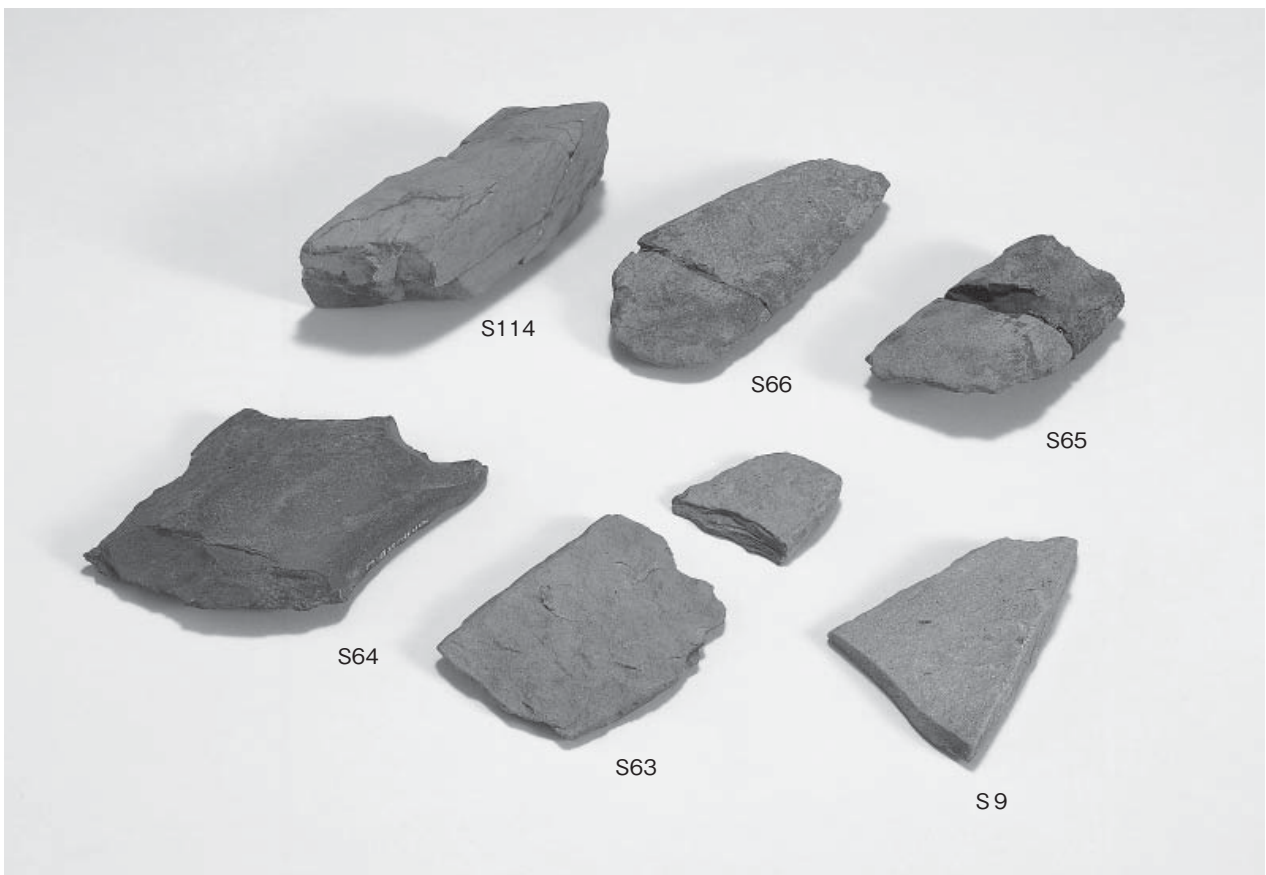
1 石鏃・石匙・剥片(安山岩)



2 石錘



1 打製石斧



2 打製石斧・磨製石斧・砥石





1 磨石(1)



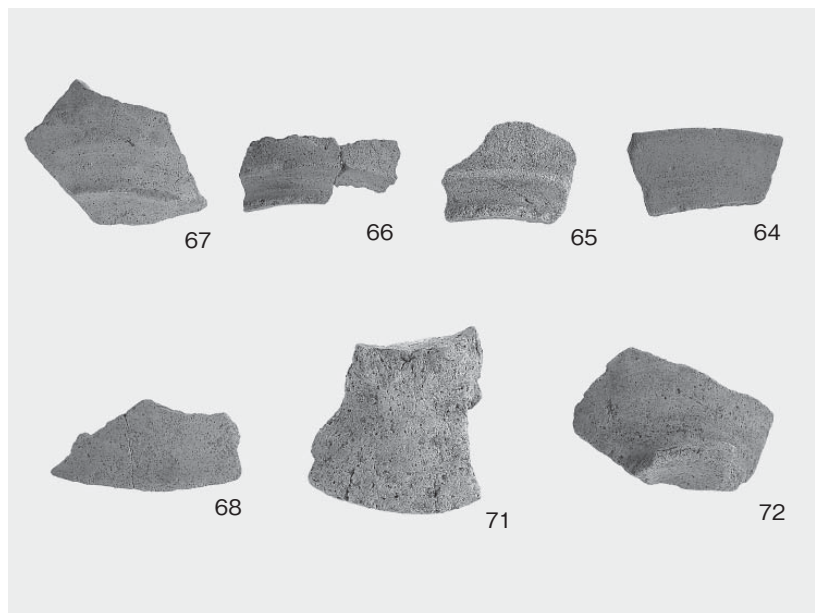
2 磨石(2)



3 磨石・敲石・石皿・台石



1 台石



2 3区出土土器(器台・低脚坏)



3 1区Ⅱ層出土土器



1 SI 1 出土土器



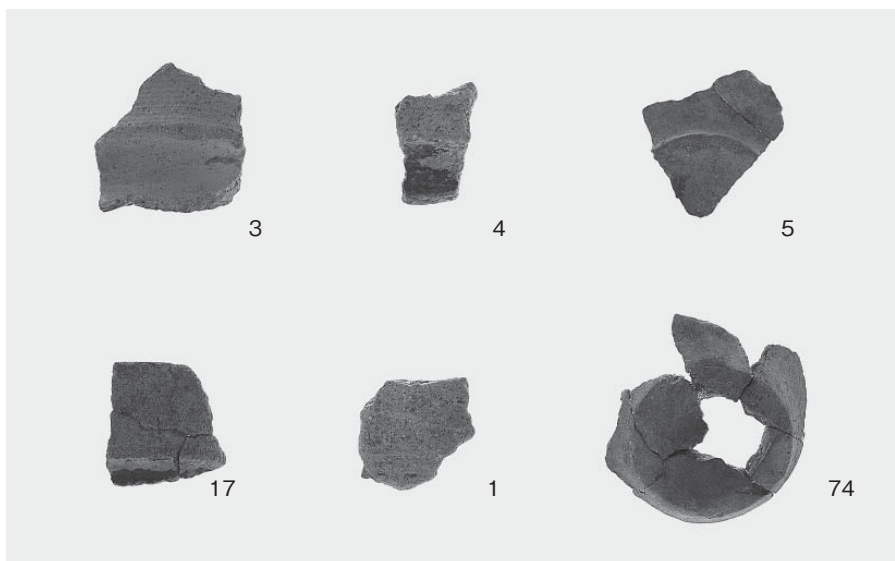
2 SI 1 出土軽石



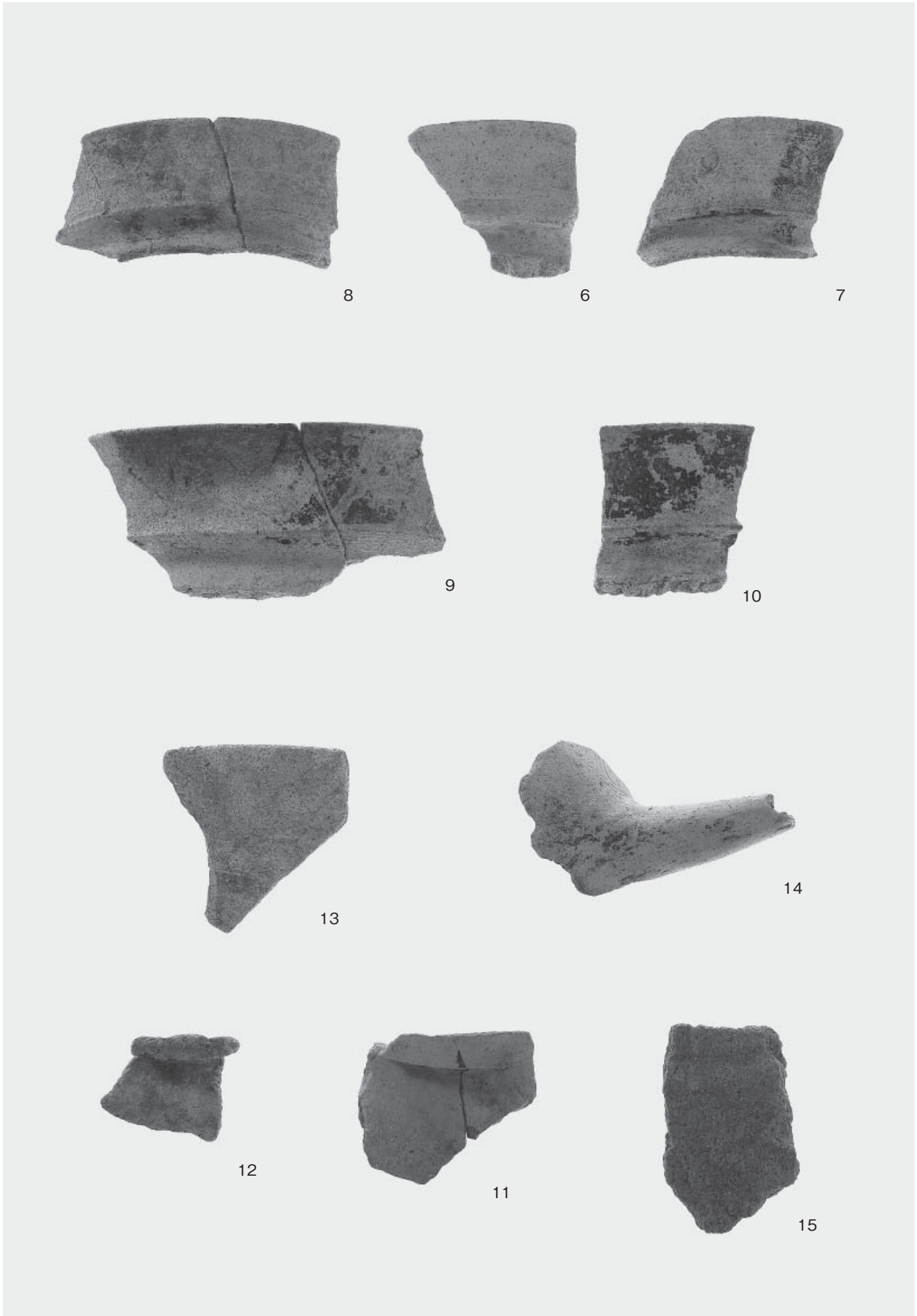
3 SK11出土土器(1)



4 SK11出土土器(2)

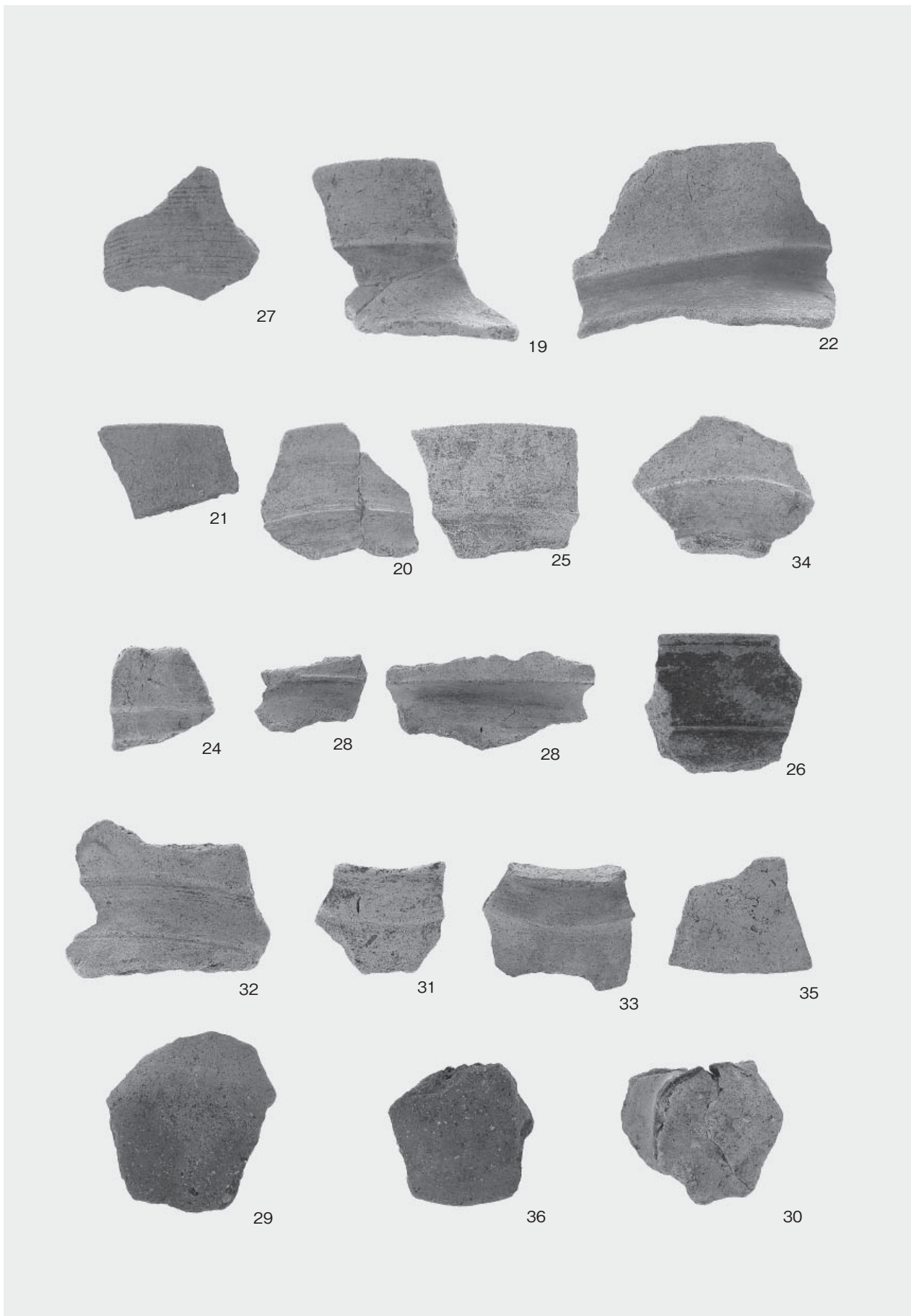


5 SI 1、SK 3、SK11ほか出土土器

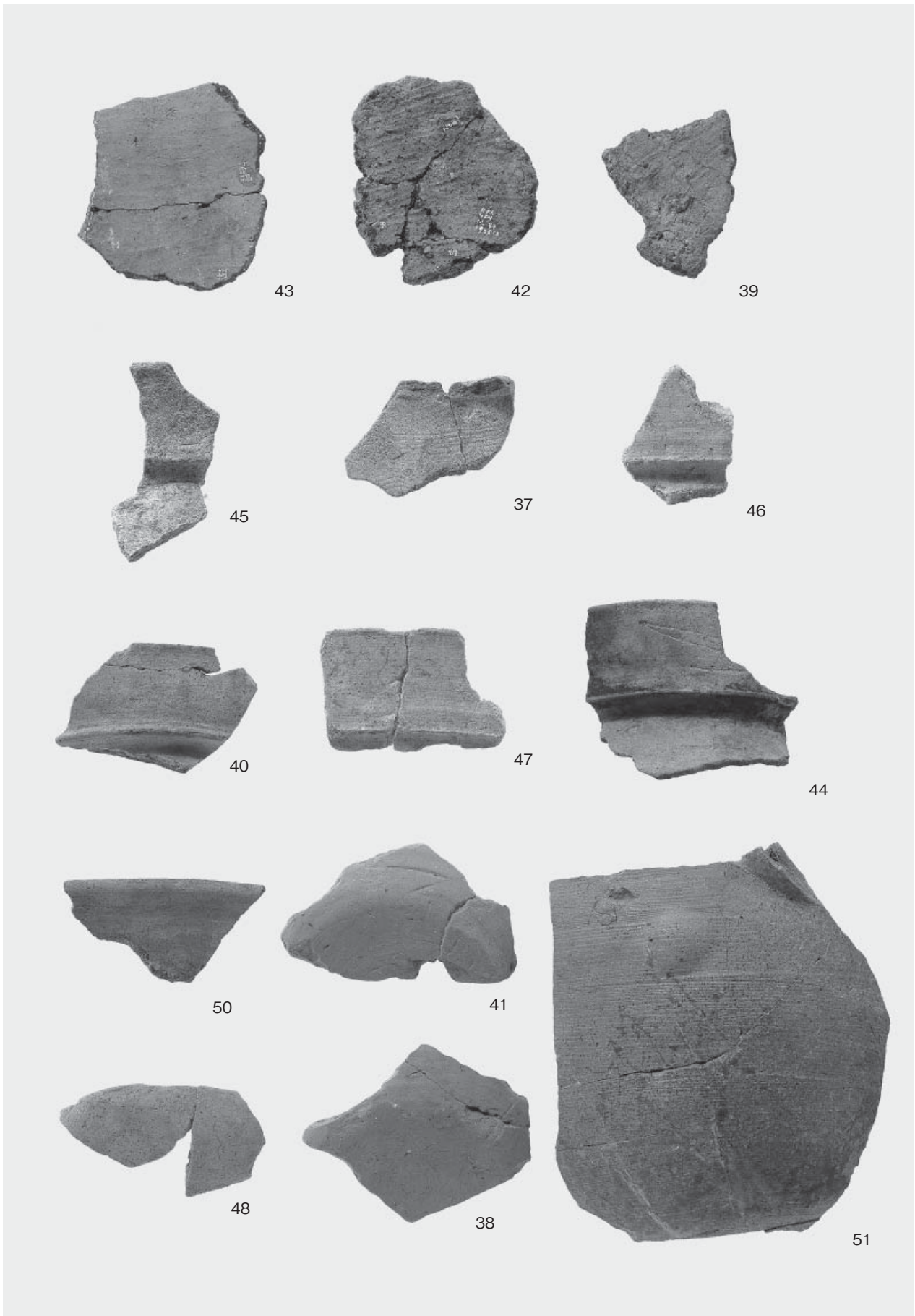


SS 1 出土土器

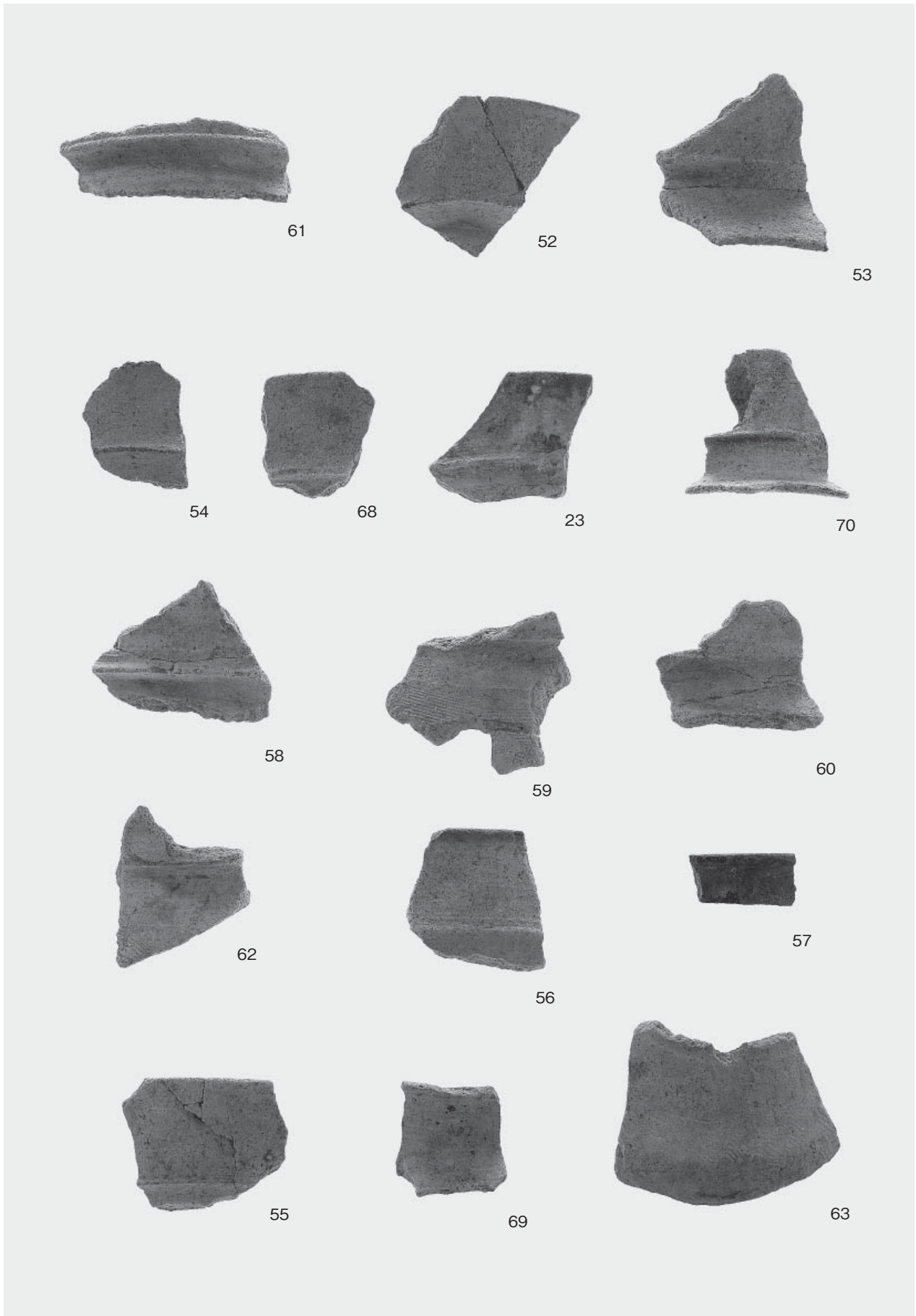




自然流路出土土器



表土、I・II層出土土器



3区出土土器(壺・甕)

# 報告書抄録

ふりがな	とよしげかみかんばらいせき とよしげかみかないだにみねいせき							
書名	豊成上神原遺跡 豊成上金井谷峰遺跡							
副書名	一般国道9号(名和淀江道路)の改築に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書							
巻次	XVII							
シリーズ名	鳥取県埋蔵文化財センター調査報告書							
シリーズ番号	33							
編著者名	濱隆造、森本倫弘、濱本利幸、油利崇、野島智実、石原憲人							
編集機関	鳥取県埋蔵文化財センター							
所在地	〒680-0151 鳥取県鳥取市国府町宮下1260番地 TEL(0857)27-6711							
発行年月日	2011(平成23)年3月23日							
ふりがな	ふりがな	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
所収遺跡名	所在地	市町村	遺跡番号					
とよしげかみかんばらいせき	とっとりけんさいはくぐん鳥取県西伯郡大山町豊成字かみかんばら上神原ほか	313866	4-336	35°30'29"	133°32'20"	20090406 ～ 20091110	3,475㎡	一般国道9号(名和淀江道路)の改築
とよしげかみかないだにみねいせき	とっとりけんさいはくぐん鳥取県西伯郡大山町豊成字かみかないだにみね金井谷峰1972ほか	313866	4-329	35°30'29"	133°32'38"	20090406 ～ 20091110	9,211㎡	一般国道9号(名和淀江道路)の改築
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項			
とよしげかみかんばらいせき	その他	縄文時代	土坑(7基)	石器	落とし穴			
	その他	古墳時代	土坑(2基) 溝状遺構(2条)	-	製炭土坑			
	その他	古代	土坑(1基)	土師器、須恵器				
	その他	時期不明	土坑(2基) 溝状遺構(1条) 道路状遺構(1条)	-				
とよしげかみかないだにみねいせき	その他	旧石器時代	-	台形石器				
	その他	縄文時代	土坑(10基)	縄文土器、石器	落とし穴			
	集落	弥生時代	竪穴住居跡(1棟)	弥生土器				
		古墳時代	テラス状遺構(2基) 土坑(1基)	土師器 土師器				
その他	時期不明	テラス状遺構(1基) 溝状遺構(2条) 土坑(4基)	- - -					
要約	<b>豊成上神原遺跡</b> 縄文時代から古代の遺構・遺物が確認された。縄文時代の遺構としては落とし穴を検出した。当該期に帰属するとみられる石鏃も出土していることから、当地は狩猟の場であったとみられる。古墳時代の遺構としては製炭土坑などを検出しており、当地において生産に関わる作業が行われていたことがわかった。古代に帰属する遺構としては、土坑を検出した。当該期の遺物は、土師器、須恵器、鉄関連遺物が出土している。遺構、遺物ともに希薄ではあるが、調査地周辺に該期の集落が広がり、当遺跡はその縁辺部にあたるものと想定する。							
	<b>豊成上金井谷峰遺跡</b> 縄文時代から古墳時代の遺構・遺物を確認した。縄文時代の遺構としては落とし穴があり、石鏃などの石器からも縄文時代には狩猟の場であったとみられる。また、掘り込みなどは伴わないものの、打製石斧がまとまって出土しており、石器の利用や保管のあり方を示唆する資料と考えられる。弥生時代の遺構としては竪穴住居跡を1棟検出した。周辺地を含め集落が広がっていたものと考えられる。古墳時代の遺構としてはテラス状遺構2基、土坑1基を検出しており、調査地周辺に集落が存在していたと推定する。							



鳥取県埋蔵文化財センター調査報告書 33

一般国道9号(名和淀江道路)の改築に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 XVII

鳥取県西伯郡大山町

**豊成上神原遺跡  
豊成上金井谷峰遺跡**

発行 2011年3月23日

編集 鳥取県埋蔵文化財センター

〒680-0151 鳥取市国府町宮下1260番地

電話(0857)27-6711

発行者 鳥取県埋蔵文化財センター

印刷 (有)米子プリント社